公表

事業所における自己評価総括表（児発）

○事業所名	あさがお		
○保護者評価実施期間	R7年9月1日		～ R7年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 3人
○従業者評価実施期間	R7年9月1日		～ R7年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年10月20日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の特性や困り事を職員に周知し理解している	個々の支援ノートを作り記録して、療育を統一化。ステップアップしやすいよう取り組んでいる。	勉強会や研修のZOOMに参加し、職員のスキルアップを測り、療育内容をより充実させる。
2	未就学児（年中）～小学校低学年であるため、コミュニケーションがとれやすい環境にある	年齢や特性に合わせてグループ分けしSSTを行っている。	勉強会や研修のZOOMに参加し、職員のスキルアップを測り、療育内容をより充実させる。
3	保育園。こども園の先生方、保護者との情報共有など連携が取れている	モニタリングや送迎時を利用してコミュニケーションをとり、安心して通所頂けるよう環境を整えていく。	勉強会や研修のZOOMに参加し、職員のスキルアップを測り、療育内容をより充実させる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室のスペースが狭い	近隣小学校の体育館を借りたり、外での活動、室内の施設に向いたり工夫しながら改善している。	アイデアを出し、相談しながら楽しい療育を増やしていきたい。
2	OT・PTがない	保育士・児童指導員を配置し運動療育にも取り組んでいる	職員研修を行い、専門的なところを補っている。
3			